

令和7年度第1回栃木県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
関東職業能力開発大学校部会開催概要

1 開催日時 令和7年6月16日(月) 13:30～15:30

2 開催場所 関東職業能力開発大学校 4号棟3階講義室

3 主な議題

イ 令和6年度事業実績について

ロ 令和7年度事業計画について

4 議事経過

資料に沿って、事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。各委員からの主な意見は以下のとおり。

(1) かつては、新卒で企業に就職し、そこで育ててもらいながら徐々に賃金が上がっていくという社会システムの枠組みに収まっていた若者たちが、現在は、就職する前に専門教育機関でスキルを高め、自分を高く評価してもらって、当初から高い賃金を得て働くという自律的な考え方に変わってきている。

関東能開大の一番の良さは「専門的スキルのある即戦力の人材を育てる」ことであり、今の若者たちからの要望にマッチしている。

(2) ポリテックビジョンで、取り組んできた課題の発表会を見学したが、その完成度の高さに驚いた。

学生たちが十分に準備して発表会に臨んだことが分かるし、先生たちの熱心さも伝わってきた。

発表会の経験は、企業に入って必ず役立つ財産となる。関東能開大の二番目の良さは、「発表会の完成度の高さ」である。

(3) 在校生や社会で活躍している修了生が、高校生の前で、関東能開大の強みを紹介するなど、建築業界で、仕事に立派に従事している修了生の姿や声を高校生に直接伝える機会があると良いのではないか。